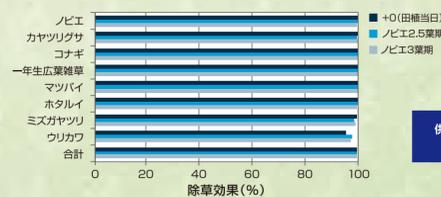


委託試験成績

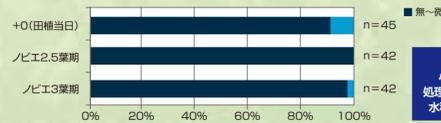
1キロ粒剤

各種雑草に対する除草効果 2015-2017年



供試雑草に対して、+0からノビエ3葉期の処理時期まで効果は極大でした。

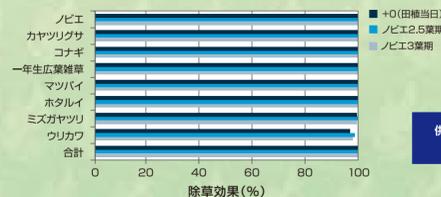
移植水稲に対する安全性 2015-2017年



+0処理45試験中4試験において小程度の薬害が認められたが、その他の処理時期においては薬害の頻度は非常に低く、水稲に対する高い安全性が確認されました。

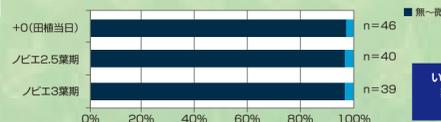
ジャンボ

各種雑草に対する除草効果 2015-2017年



供試雑草に対して、+0からノビエ3葉期の処理時期まで効果は極大でした。

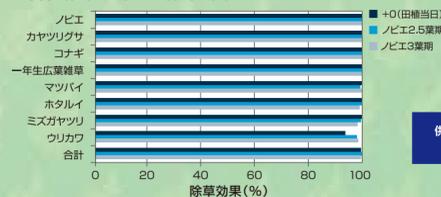
移植水稲に対する安全性 2015-2017年



いずれの処理時期においても薬害の頻度は非常に低く、水稲に対する高い安全性が確認されました。

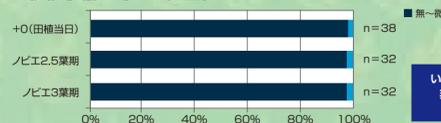
フロアブル

各種雑草に対する除草効果 2015-2017年



供試雑草に対して、+0からノビエ3葉期の処理時期まで効果は極大でした。

移植水稲に対する安全性 2015-2017年



いずれの処理時期においても薬害の頻度は非常に低く、水稲に対する高い安全性が確認されました。

アバンティ®剤の使用方法

適用雑草及び使用方法 2019年3月現在の登録内容

■1キロ粒剤 (農林水産省登録第24060号)

作物名	適用雑草名	使用時期	10アール当り使用量	本剤の使用回数	使用方法
移植水稲	一年生雑草及び多年生イネ科雑草、マツバ、ホタルイ、ヘラオモダカ、ミスガヤツリ、ウリカワ、ヒルムシロ、セリ、クログワイ、オモダカ、コウキヤガラ	移植時	1kg	1回*	田植同時散布機で施用
		移植直後~ノビエ3葉期 但し、移植後30日まで			湛水散布又は無人航空機による散布
直播水稲	一年生雑草及びマツバ、ホタルイ、ミスガヤツリ、ウリカワ、ヒルムシロ、セリ	稲1葉期~ノビエ3葉期 但し、収穫90日前まで			

■ジャンボ (農林水産省登録第24057号)

作物名	適用雑草名	使用時期	10アール当り使用量	本剤の使用回数	使用方法
移植水稲	一年生雑草及び多年生イネ科雑草、マツバ、ホタルイ、ヘラオモダカ、ミスガヤツリ、ウリカワ、ヒルムシロ、セリ、クログワイ、オモダカ、コウキヤガラ	移植直後~ノビエ3葉期 但し、移植後30日まで	小包装(パック)10個(400g)	1回*	水田に小包装(パック)のまま投入する。
		稲1葉期~ノビエ3葉期 但し、収穫90日前まで			
直播水稲	一年生雑草及びマツバ、ホタルイ、ミスガヤツリ、ウリカワ、ヒルムシロ、セリ	稲1葉期~ノビエ3葉期 但し、収穫90日前まで			

■フロアブル (農林水産省登録第24086号)

作物名	適用雑草名	使用時期	10アール当り使用量	本剤の使用回数	使用方法
移植水稲	水田一年生雑草及びマツバ、ホタルイ、ヘラオモダカ、ミスガヤツリ、ウリカワ、ヒルムシロ、セリ、クログワイ、オモダカ、コウキヤガラ、エゾノサヤカグサ	移植直後~ノビエ3葉期 但し、移植後30日まで	500mℓ	1回*	原液湛水散布 水口施用又は無人航空機による滴下
		稲1葉期~ノビエ3葉期 但し、収穫90日前まで			原液湛水散布又は無人航空機による滴下
直播水稲	水田一年生雑草及びホタルイ、ミスガヤツリ、ウリカワ、ヒルムシロ、セリ	稲1葉期~ノビエ3葉期 但し、収穫90日前まで			

■上手な使い方



●使用前にはラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。 ●防除日誌を記載しましょう。

■使用上の注意事項 (抜粋)

【共通】
●本剤は雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエ3葉期までに、時期を失ないように散布してください。なお、多年生雑草は生育段階によって効果に差が出るので、必ず適期に散布するようにしてください。ホタルイ、ミスガヤツリは3葉期まで、ヘラオモダカは3葉期まで(フロアブルは4葉期まで)、ウリカワは2葉期まで(フロアブルは3葉期まで)、ヒルムシロは発生期まで、セリは再生前から再生始期まで、オモダカ、クログワイは発生前から発生始期まで、コウキヤガラは発生始期まで、キシュウズメヒエは再生3葉期まで(1キロ粒剤、ジャンボ)、エゾノサヤカグサは3葉期までが本剤の散布適期です。
●クログワイ、オモダカは発生期間が長く、遅い発生のもので、十分な効果を示さないで、必要に応じて有効な後処理剤と組み合わせて使用してください。
●薬害を生じるおそれがあるので、後作物として、たまたま及びせやんどうを発生しないようにしてください。
●本剤はその殺草特性から、いぐさ、れんこん、せり、くわいなどの生育を阻害するおそれがあるので、これら作物の生育期に隣接田で使用する場合には十分に注意してください。

【1キロ粒剤-フロアブル】
●薬に対して影響があるので、周辺の農薬にはからさないようにしてください。
【1キロ粒剤-ジャンボ】
●散布後3~4日間はそのまま湛水を保ち、田面を露出させないようにし、散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。また、入水は静かに行ってください。

【1キロ粒剤】
●散布の際は、水の出入りを止めて十分な湛水状態(水深3~5cm)のまま、まきむらが生じないように均一に散布してください。また、極端な浅水や深水での使用は避けてください。
●無人航空機で散布する場合は、次の注意を守ってください。
○散布は使用機種の使用基準に従って実施してください。
○専用の薬剤散布装置によって湛水散布してください。
○事前に薬剤の物理性に合わせて薬剤散布装置のメタリング開度を調整してください。
○散布薬剤の飛散によって他の植物に影響を与えないよう散布区域の選定に注意し、当該水田周辺部への飛散防止のため散布装置のインペラの回転数を調整し、機体の離れから5m離れた位置から機体内に散布してください。
○水源地、飲料用水等に本剤が飛散、流入しないように十分注意してください。

【フロアブル】
●本剤は貯蔵中に分離することがあるので、使用の際には容積をよく振ってください。
●散布の際は、水の出入りを止めて湛水状態(水深3~5cm)のまま本剤を水田全面にゆきわたるように散布してください。
●水口施用の場合は、入水時に本剤を水口に施用し、流入水とともに水田全面に散布させ、処理後田面水が通常の湛水状態(水深3~5cm)に達したときに必ず水を止め、田面水があふれ出し注意してください。
●無人航空機で散布する場合は、次の注意を守ってください。
○滴下は使用機種の使用基準に従って実施してください。
○滴下に当たっては散布装置のノズルを取り外してください。
○作業中、薬液が漏れないように機体の配管その他の装置の十分な点検を行ってください。
○隣接する圃場に水稲以外の作物が栽培されている場合は、無人航空機による本剤の滴下は行わないでください。
○水源地、飲料用水等に本剤が飛散、流入しないように十分注意してください。
○薬剤滴下に使用した装置は十分洗浄し、薬液タンクの洗浄液は安全な場所に処理してください。
○本剤の滴下に使用した無人航空機の散布装置は、水稲以外の作物への薬液散布には使用しないでください。

●本剤処理後3~4日間はそのまま湛水を保ち、田面を露出させないようにし、処理後7日間は落水、かけ流しはしないでください。また、入水は静かに行ってください。
【ジャンボ】
●散布の際は、水の出入りを止めて湛水状態(水深5~6cm)で散布してください。極端な浅水や深水での使用は避けてください。本剤は小包装(パック)のまま10アール当たり10個の割合で水田に均等に投入してください。

技術資料



水稲用 初・中期一発処理除草剤

新発売

アバンティ®

1キロ粒剤 ジャンボ フロアブル

水田除草の未来を切り拓く

ノビエ3葉期まで使用可能、難防除の多年生雑草にも高い効果



※商品画像はイメージです。®はクミアイ化学工業(株)の登録商標

エフィーダ® 配合
問題雑草に広く効く!!

アバンティ®

特長

新規有効成分「エフィーダ®」を配合
新規有効成分「エフィーダ®」(一般名:フェンキントリオン)を配合した3成分の混合剤です。

高い除草効果

エフィーダ®によりコナギやミズアオイなどの広葉雑草、ホタルイなどのカヤツリグサ科雑草が白化し、高い効果を示します。また、SU剤抵抗性雑草にも効果を示します。

高葉齢のノビエや多年生雑草にも高い効果

ノビエ3葉期まで使用することができ、また、トリアフモン配合により難防除の多年生雑草にも高い効果を示します。

優れた水稲安全性

高い水稲安全性を示し、移植時から使用することができます。また、飼料稲栽培時にも使用することが可能です*。

*WCISについては別途、稲発芽率・飼料生産・給与技術マニュアルをご確認の上、ご使用願います。

アバンティ®剤の基礎情報

殺草スペクトラム

一般名 または 薬剤名	処理時期	一年生雑草					多年生雑草															
		ノビエ	カヤツリグサ	コナギ	ミズアオイ	アゼナ	キササゲ	ミゾハコベ	イボクサ	ヒメミソハギ	ヘラオモダカ	マツバ	ホタルイ	ミスガヤツリ	ウリカワ	ヒルムシロ	セリ	コウキヤガラ	クログワイ	オモダカ	キシウズメヒエ	
アバンティ®剤	雑草発生前	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	ノビエ3葉期	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
トリアフモン 5g a.i./10a	雑草発生前	◎	◎	×	×	○	△	△	○	△	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	ノビエ3葉期	◎	◎	×	×	△	×	×	△	×	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
フェントラザミド 30g a.i./10a	雑草発生前	◎	◎	×	×	△	△	△	△	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	ノビエ3葉期	◎	◎	×	×	△	△	△	△	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
フェンキントリオン 30g a.i./10a	雑草発生前	×	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	△	○	×	◎	-	
	ノビエ3葉期	×	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	△	○	×	◎	-	

注:◎付の雑草はスルホニルウレア系除草剤抵抗性雑草を含む。 ◎効果極大、○効果あり、△効果やや不十分、×効果不十分、-データなし

有効成分と含有量

	トリアフモン	フェンキントリオン	フェントラザミド
1キロ粒剤	0.50%	3.0%	3.0%
ジャンボ	1.2%	7.5%	7.5%
フロアブル	0.95%	5.7%	5.7%

安全性(製剤)

人畜毒性:普通物(毒劇物に該当しないものを指している通称)

試験の種類	供試動物	1キロ粒剤	LD ₅₀ (mg/kg)	ジャンボ	LD ₅₀ (mg/kg)	フロアブル	LD ₅₀ (mg/kg)
急性毒性(経口)	ラット(♀)	>2000	>2000	>2000	>2000	>2000	>2000
	ラット(♂♀)	>2000	>2000	>2000	>2000	>2000	>2000

水産動植物に対する影響

試験の種類	供試動物	1キロ粒剤	LD ₅₀ またはEC ₅₀ (mg/ℓ)	ジャンボ	LD ₅₀ またはEC ₅₀ (mg/ℓ)	フロアブル	LD ₅₀ またはEC ₅₀ (mg/ℓ)
魚類	コイ	LC ₅₀ : >1000(96h)	LC ₅₀ : >1000(96h)	LC ₅₀ : >1000(96h)	LC ₅₀ : >1000(96h)	LC ₅₀ : >1000(96h)	LC ₅₀ : >1000(96h)
	ミジンコ類	EC ₅₀ : >1000(48h)	EC ₅₀ : 522(48h)	EC ₅₀ : >874(48h)	EC ₅₀ : >874(48h)	EC ₅₀ : >874(48h)	EC ₅₀ : >874(48h)

JAグループ 農協 全農 経済連

自然に学び 自然を守る

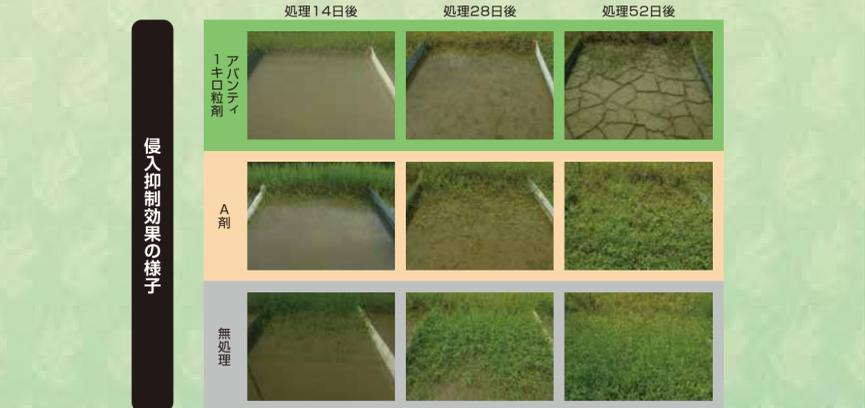
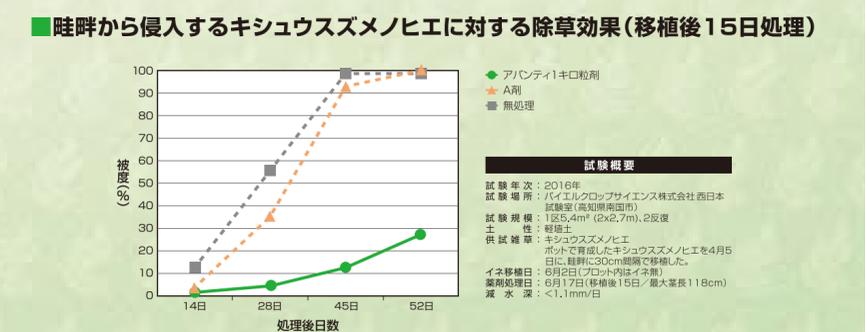
クミアイ化学工業株式会社

本社:東京都台東区池之端1-4-26 〒110-8782 TEL.03-3822-5036
http://www.kumiai-chem.co.jp

アバンティ®剤の特長

キシュウズメノヒエに対する効果

あぜから侵入してくるキシュウズメノヒエを抑えます。



移植後15日処理においてキシュウズメノヒエに対して葉の黄化や萎縮症状を示し、畦畔からの侵入を抑制しました。

コウキヤガラに対する効果

コウキヤガラに対して高い効果を示し、翌年の発生量を減らします。



新規有効成分エフィーダ®の特長

新規有効成分エフィーダ®(フェンキノトリオン)とは

エフィーダ®は、コナギやアゼナ類、オモダカなどの広葉雑草、ホタルイなどのカヤツリグサ科雑草に有効な4-HPPD阻害剤(白化剤)です。水稲に対して極めて高い安全性を有するため、移植水稲や直播水稲の様々な栽培場面で、処理時期を問わずに使用することができます。

試験概要

供試土壌: 塩塚土
 薬剤処理: 水和剤(10%)の水希釈液の所定量を水面施用
 試験規模: 1/10,000aポット、2反復(チョウジタデのみ1/20,000aポット、2反復)
 水管理: 常時4cm湛水を維持した。
 調査方法: チョウジタデ、コナギは処理35日目、ミスアオイは処理42日目、その他草種は処理29日目に観察調査を行い、除草効果(0:効果なし~100:完全枯死)として示した。
 試験場所: 静岡県菊川市(クミアイ化学工業(株)温室)
 試験時期: 2016年11月

()内は処理時期を示す。

既存の4-HPPD阻害剤感受性品種	その他の飼料用稲・多収米品種
やまだわら	べこあおば
とよめき	夢あおば
タカナリ	ホシアオバ
モミロマン	リーフスター
ミスホチカラ	クサノホシ
ハバタキ	ミノミユタカ
おどろきもち	モグモグあおば
ふくおこし	どんとこい
	あきだわら
	ほしほし

その他、酒米などにおいても試験を行い、安全性を確認しています。

エフィーダ®はホタルイ、一年生広葉雑草に高い効果を示します。

移植水稲だけでなく飼料用稲においても安全性を確認しています。

有効成分トリアファモンの特長

ノビエに対する効果

高葉齢のノビエに対して高い除草効果を示し、また漏水に関わらず長い残効を示します。

■効果発現の様子

試験概要

試験場所: バイエルクロップサイエンス(株) 結城中央研究所
 試験規模: 4500cm² プラスチックポット
 試験土壌: 軽粘土
 処理時の雑草葉齢: ノビエ3葉期

■高葉齢のノビエに対する除草効果

試験概要

試験場所: バイエルクロップサイエンス(株) 結城中央研究所
 試験規模: 500cm²
 試験土壌: 軽粘土
 調査時期: 処理約6週間後

■ 2.0~2.3葉期
 ■ 3.3~3.7葉期

■ノビエに対する残効性

漏水なし 漏水あり

試験概要

試験場所: バイエルクロップサイエンス(株) 結城中央研究所
 試験規模: 500cm²
 試験土壌: 軽粘土
 試験方法: 薬剤処理1~7週間後にノビエ種子を播種し、播種約4週間後に連続調査した。
 漏水条件: 1cm/日x10日

オモダカ・クログワイに対する効果

オモダカ、クログワイに対して生育を強く抑制し枯死させ、塊茎形成を強く抑制します。

■除草効果の様子

試験概要

試験場所: バイエルクロップサイエンス(株) 結城中央研究所
 試験規模: 0.25m²(0.5x0.5m), 3反復
 土質: 壤土
 代かき: 2017年5月26日
 雑草移植: 2017年5月26日(9葉茎/ポット)
 移植深度: 5cm
 処理方法: 湛水処理
 水管理: 湛水30cm
 漏水操作: 処理翌日より1cm/日x5日
 代かき: 2017年5月26日 クログワイ発生始期(3~10cm)
 処理時期: 2017年6月5日 オモダカ発生始期(1.2~2.2葉期/3.0~4.5cm)
 調査方法: クログワイ、オモダカの地上部が枯れた後(12月に、コンクリートポット内の土壌(深さ25cm程度)から塊茎を掘り出し、調査を実施した。

黄化症状を示し、生育を強く抑制した後、枯死させます。

■塊茎形成抑制効果

塊茎形成を強く抑制します。

■除草効果の様子

茎葉先端部から褐色化の症状を示し、生育を強く抑制した後、枯死させます。

有効成分フェントラザミドの特長

ノビエに対する除草効果

試験概要

試験場所: バイエルクロップサイエンス(株) 結城中央研究所
 試験規模: 1,000cm² プラスチックポット2連制
 処理方法: 湛水散布
 供試土壌: 沖積層土
 湛水深: 0.5cm/日(試験期間中)
 供試薬剤: フェントラザミド液体
 処理量: 30g a.i./10a
 調査方法: 処理30~35日後肉眼観察

発生前から3葉期までのノビエに対して高い効果を示します。また、最近問題になりつつあるアゼナ類、ミノコバ、コナギなどの一年生雑草にも効果を示します。

ノビエに対する残効性

試験概要

試験場所: バイエルクロップサイエンス(株) 結城中央研究所
 試験規模: 1,000cm² プラスチックポット2連制
 処理方法: 湛水散布
 供試土壌: 沖積層土
 湛水深: 0.5cm/日(試験期間中)
 供試薬剤: フェントラザミド液体
 処理量: 30g a.i./10a
 調査方法: 薬剤処理後にノビエ種子を播種(100%完全枯死=0:無作用, 90以上有効)

ノビエに対する残効性は長く、田圃同時処理の場合でも中干し時期まで防除することができます。

移植深度と水稲に対する安全性

試験概要

試験場所: バイエルクロップサイエンス(株) 結城中央研究所
 試験規模: 1,000cm² プラスチックポット2連制
 処理方法: 湛水散布
 供試土壌: 沖積層土
 処理時の水稲の葉齢: 2~3葉期
 処理日: 移植日
 湛水深: 0.5cm/日(試験期間中)
 供試薬剤: フェントラザミド液体
 処理量: 20g a.i./10a
 調査方法: 主体調査(処理後28日)

移植深度の影響を受け難く、移植水稲に対して高い安全性を示します。